

2 年次履修科目表

科目群	授 業 科 目	単 位 数		開 講 期		備 考
		必修	選択・自由	前期	後期	
薬学教養	医療の担い手としてのこころ構えB	1.5		●		
人と文化	人 間 学		1.5	○		
	文 化 論 B		1.5	○		
	心 理 学		1.5		○	
	法 学 B		1.5	○		
	歴 史 B		1.5		○	
	科 学 史		1.5		○	
	経 済 学		1.5	○		
	現 代 社 会		1.5	○		
	国 際 問 題		1.5		○	
	ス ポ ー ツ 療 法		1.5		○	
	特 別 講 義 ※		2	○		災害から見る幕末維新期の京都
		2		○	くすりの発展と現代医療における漢方薬	
外国語	英 語 2 A	1.5		● (前期又は後期)		
	英 語 2 B		1.5	○		
	英 語 2 C		1.5	○		
	英 語 2 D		1.5		○	
	英 語 2 E		1.5		○	
	薬 学 英 語 2	1.5		● (前期又は後期)		
	ド イ ツ 語 2 A		1.5	○		
	ド イ ツ 語 2 B		1.5		○	
	フ ラ ン ス 語 2 A		1.5	○		
	フ ラ ン ス 語 2 B		1.5		○	
	中 国 語 2 A		1.5	○		
	中 国 語 2 B		1.5		○	
	語 学 検 定		3		○	認定した単位は2年次の選択外国語の要卒単位とする。
海 外 語 学 研 修		3		△	卒業所要単位数には算入しない	
専門基礎 (講義)	薬 学 統 計 解 析 学	1.5		●		
薬学専門 教育 (講義)	有 機 化 学 C	1.5		●		
	有 機 化 学 D	1.5			●	

科目群	授 業 科 目	単 位 数		開 講 期		備 考
		必修	選択・自由	前期	後期	
薬学専門教育 (講義)	生 体 分 析 化 学	1.5		●		
	機 器 分 析 学 A	1.5		●		
	機 器 分 析 学 B	1.5			●	
	生 理 学 B	1.5		●		
	生 化 学 B	1.5		●		
	細 胞 生 物 学	1.5		●		
	免 疫 学	1.5			●	
	感 染 症 学	1.5			●	
	栄 養 化 学	1.5			●	
	公 衆 衛 生 学 A	1.5			●	
	薬 理 学 A	1.5		●		
	薬 理 学 B	1.5			●	
	薬 物 動 態 学	1.5			●	
	薬 剤 学 A	1.5			●	
薬学専門教育 (実習等)	分 析 化 学 実 習	0.5		●		
	解 剖 学 ・ 生 理 学 実 習	0.5		●		
	生 化 学 実 習	1			●	
	物 理 化 学 実 習	0.5		●		
	機 器 分 析 学 実 習	0.5			●	
	有 機 化 学 実 習	1			●	
必 要 単 位 数 合 計	34	6				

●：必修科目、○：選択科目、△：自由科目

人と文化の選択科目は、2年次配当科目から2科目3単位以上を必修のこと。

外国語の選択科目は、2科目3単位以上必修のこと。

※特別講義は、「大学コンソーシアム京都」の単位互換授業科目の持ち出し講義として開講する。